

まつどミュージアム

MATSUDO MUSEUM

No.
17

2009年(H21)2月

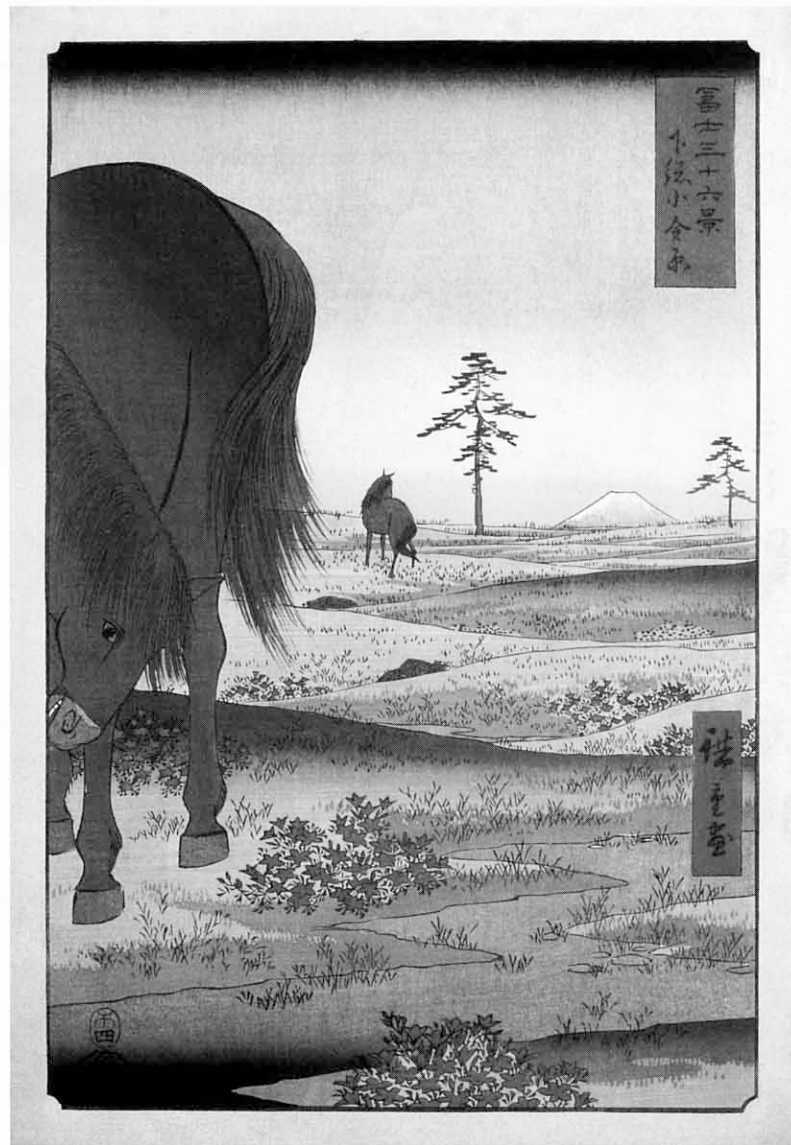
●今号の表紙

富士三十六景 下総小金原

歌川広重 大判 1枚 安政5年(1858)4月

葛飾北斎とともに江戸時代を代表する浮世絵師、歌川広重が「小金原」の風景を描いた錦絵です。「富士三十六景」は広重の遺作ですが、7年前にも「不二三十六景」シリーズを発表しています。しかし、そこでは小金原を描いていません。小金原は、江戸幕府の牧場「小金牧」と同義語として使ったのでしょう。

この小金牧は、現在の松戸市をはじめ野田・柏・流山・白井・印西・鎌ヶ谷・市川・船橋・習志野・千葉市の一部にまたがる広大な原地で、馬が放牧・飼育されていました。広重は、その馬を画面の端に大きく配置し、草原を幾重にも交差させることで、牧場の広大さを表現しようとしたのでしょう。その遠方に雪を頂いた富士山を据え、すっきりとした空間を切り取っています。残念ながら、この構図がどこから見た風景なのか具体的には特定できません。ともかく、「小金原」を描いた貴重な錦絵です。



コレクション紹介

お年玉切手に採用された郷土玩具など、
十二支の動物たちを大公開。



素朴な味わいをとどめる 郷土玩具の世界へ、ようこそ。

99の博物館が集う「関東地区博物館協会」では、今年度、5つの県の7館が共同で「新春七福館千支めぐり」を行います。郷土玩具・絵馬・凧・美術品など、秘蔵のコレクションや郷土色豊かな作品が目を楽しませてくれることでしょう。当館の展示は、故杉山輝典氏よりご寄贈いただいた2,200点余りのコレクションがもとになっています。年賀切手(お年玉切手)に採用された有名な郷土玩具をはじめ、十二支の動物を網羅しており、今回の企画が可能となりました。素朴な味わいをとどめる郷土玩具の世界を、どうぞお楽しみください。

開館時間 / 9:30~17:00(入館は16:30まで)
休館日 / 2/2(月)・9(月)・16(月)・23(月)・27(金)
観覧料 / 無料(本展示のみ。常設展示は有料)

関東地区博物館協会第2回共同企画

新春 七福館千支めぐり

3館以上観覧で、
オリジナル記念品
をプレゼント!

7館観覧した方にはパーフェクト賞として、7種類すべて差し上げます。詳細は最後に観覧した館でお聞きください。



当館は
クリアファイル1枚
& 絵はがき5枚の
セットです!

[共同企画館] 常磐神社義烈館・栃木県立博物館・群馬県立歴史博物館・行田市郷土博物館・千葉県立美術館・埼玉県立歴史と民俗の博物館・松戸市立博物館



地域史から古墳時代を探る

松戸市立博物館学芸員 小林 孝秀

古墳と言うと、何を思い浮かべるでしょうか。近畿地方の巨大な前方後円墳、壁画が描かれた高松塚古墳。古墳時代の中心は近畿地方であり、ヤマト王権を中心に古代国家が形成され、やがて律令時代をむかえる。古墳時代をこのように理解するのが一般的です。しかし、中央から見た歴史のみにとらわれず、各地域の様相と照らし合わせてこそ、はじめて古墳時代を読み解くことができるのではないのでしょうか。

松戸の古墳時代を見ると、^{おおやぐち}大谷口遺跡出土の土器や^{くりやま}栗山古墳群出土の埴輪など、周辺地域との交流が窺える資料が多く見られます。人々やモノが地域の枠を越えて行き交う、中央から地方へという視点では見え

ない社会が見えてきます。これこそが地域史の醍醐味だと思います。さらに各地で見つかる渡来系遺物の存在も興味深いです。^{ぎょうにんだい}行人台遺跡からは朝鮮半島との関係が窺える土器や^{ちゅうぞうてつぱ}鑄造鉄斧が見つっています。どうやって松戸にもたらされたのでしょうか。朝鮮半島からの渡来人か。日本という枠にとらわれず朝鮮半島、さらには東アジア全体の情勢にまで視野を広げ、地域史を考えていくことが大切です。

地域史は単に地域色を強調するだけでは、歴史にはなりません。しかし、地域の資料をていねいに分析しながら、広い視野で考える、地域史から日本史、さらには東アジア史をも見なおすことができるかもしれません。このような意識をもって、展示・講演会などを通して地域の資料が提起する最新の情報や研究成果を発信することが、地域博物館の学芸員の役割ではないかと考えています。

アンケートボックスの中の声

今回は以下のようなご意見をいただきましたので、お答えいたします。

三匹獅子舞の展示室に、実際に獅子舞がいつ、どこで行われているのか、また、どのようにその場所に行ったらいいのか、補足・案内の掲示をしていただきたい。(60代・女性)

博物館より：ご指摘ありがとうございます。松戸市内には、和名ヶ谷の日枝(ひえ)神社、上本郷の風早(かざはや)神社と明治神社、大橋の胡録(ころく)神社の、3地区で三匹獅子舞が奉納されています。これらの神社で三匹獅子舞が奉納される日程と、交通経路を記載したシートを作成し、ご案内するようにいたしました。

アンケートを書く場所が暗いのですが。(小学生)

博物館より：ご不便をお掛けしました。今までは2階の通路に机を置いてアンケートをお書きいただいておりますが、確かにその場所は薄暗く、文字を書くには適当な場所ではありませんでした。そこで、1階にコーナーを移動し、照明器具もご用意いたしました。これからも皆様のご意見をもとに、極力改善してまいります。

縄文時代^{こうで}幸田貝塚の片口付土器(パンフレットの土器)を展示希望。(60代・女性)

★この展示を希望するご意見は、他にも数通いただきました。

博物館より：幸田貝塚出土品のうち266点が平成6年に国重要文化財に指定されました。国指定重要文化財の深鉢形土器は95点あり、そのうちの46点が片口付土器です。展示を希望されている片口付土器は縄文時代を代表する土器の一つとして、平成18年、カナダのポワンタカリエールモンリオール考古歴史博物館を会場として開催された特別展「日本」(東京国立博物館共催)で展示されたものです。ご要望にお応えし、今年の4月～6月のエントランス展示で展示いたしますので、どうぞご期待ください。



幸田貝塚出土「片口付土器」

今後とも皆様のご意見を参考に、一層親しまれる博物館へと努力してまいります。ご協力お願いいたします。

行事案内

展示

資料展「十二支のおもちゃ～杉山郷土玩具コレクションから～」

1/6(火)～3/1(日) ◎観覧無料

※関東地区博物館協会第2回共同企画「新春七福館干支めぐり」の一環です。詳細は2頁をご覧ください。

エントランス展示

◎観覧無料

2/1(日)～3/31(火)

ガラスの器

- ・杯つき(エジプト 紀元前8～後1世紀)
- ・鳥文瓶ちょうもんびん(イラン 12世紀)
- ・碗わん(イラン 3～7世紀)

ガイドツアー(総合展示解説)

毎日10:00～14:00～ 30分間
参加者は観覧料が必要です。

講座・講演会

学芸員連続講演会(市立博物館・友の会共催)

定員/80名(当日先着順) 場所/講堂
費用/200円(当館友の会会員は無料)

⑧「武蔵型板碑の生産と流通」

2/21(土) 13:00～15:00

講師/倉田恵津子(当館学芸員)

⑨「古墳時代の松戸」

3/21(土) 13:00～15:00

講師/小林孝秀(当館学芸員)

特別講演会②「江戸川誕生物語」

3/15(日) 13:30～15:00

講師/猪俣寛氏(野田市郷土博物館学芸員)
場所/講堂

費用/無料

定員/80名(応募者多数の場合は抽選)

申込/往復ハガキ(1人1枚)に住所・氏名・性別・電話番号を明記して、市立博物館「特別講演会②」係へ。3/3(火)必着。

ミュージアムシアター

◎入場無料

①13:15～②15:15～上映(土・日・祝は11:00～も上映します) 会場/講堂 費用/無料
※2/21(土)・3/15(日)・3/21(土)は講演会のため13:15～の上映は中止します。

●2/1(日)～28(土)

日本絵巻大全(1) 土蜘蛛草子(36分)

平安中期の武将・源頼光が、四天王とともに京都西山の洞窟に住む妖怪「土蜘蛛」を退治し、勇名を馳せたという武勇伝説の絵巻。

●3/1(日)～31(火)

菅江真澄の旅(1) 真澄の生涯(41分)

江戸時代の旅人、菅江真澄。47年に及ぶ旅に出た彼が克明に残した、膨大な記録を手がかりに、謎の多い真澄の生涯に迫ります。

◎ミュージアムシアターでは、音声の聞き取りにくいお客様のために、一部の席にヘッドフォンをご用意しております。係員に声をおかけください。

新刊案内

特別展「縄文時代の東・西」の展示図録、好評発売中。

昨年10月11日～12月7日まで開催された、開館15周年記念特別展「縄文時代の東・西」の展示図録を発売しております。日本各地から集められた重要文化財の数々を、再びご堪能ください。館内ミュージアムショップにて好評発売中です。

定価1,000円



利用案内

■開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

■休館日 毎週月曜日(祝・休日にあたるときは翌日)、館内整理日(原則として毎月第4金曜日、年末年始(12月28日～1月4日))

■常設展観覧料 ()内は20名以上の団体料金

一般	高校・大学生	小・中学生
300円(240円)	150円(100円)	100円(60円)

*企画展・特別展は別料金となります。

■観覧無料のご案内

下記に該当する場合は無料で観覧いただけます。

- 小・中学生の土曜日の観覧
- 市内在住で70歳以上の方
- 市内在住で身体障害者手帳・療育手帳の交付を受けている方とその介護人(障害者専用の駐車場をご用意しております。)

■交通案内

来館者専用の駐車場はございませんので、ご来館の際は公共交通機関をご利用になるか、21世紀の森と広場の有料駐車場をご利用ください。最寄り駐車場は東駐車場です。

